

事業シート

事業名		市民意識調査・市政意向調査			事業開始年度	1978年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度
		市民意識調査（市政意向調査）の実施		回	1/1	1/1	1/1
					/	/	/
	単位当たりコスト	総事業費	/	回答件数	円/件	8,540	9,780
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	市民意識調査（市政意向調査）における回収率から、市民ニーズの把握の進展状況や、市政への反映状況を判断する。					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度
		回収率（紙面・オンライン）		%	48.0/100.0	41.9/100.0	55.3/100.0
					/	/	/
自己評価	<input type="checkbox"/> 廃止・凍結 <input type="checkbox"/> 国・県・広域 <input type="checkbox"/> 要改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り・拡充						
評価の内容	<p>オンライン回答の導入や、調査票をマークシート方式に変更し回答者が回答しやすい仕様としたことで、回収率の向上に一定の効果があつたと評価する。</p> <p>また、本調査における調査項目は総合計画・基本計画に位置づけられた事業の指標となっているものもあり、調査結果によって様々な施策の進捗が図られており、施策推進の資料として活用している。</p>						
課題	2023年度	・オンライン回答等を導入しても、依然として回収率が50%を超えていないことから、更なる回収率の向上策を講じる必要がある。					
	2024年度	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査は市政意向調査に比べ設問数が多く、回答者の負担となっていることから、より確実に市民ニーズを把握するために設問数のスリム化を図る必要がある。 ・ペーパーレスの観点から製本の必要性やその数を精査する必要がある。 					
今後の予定	<p>2024年度：市民意識調査 2025年度：市政意向調査 2026年度：市民意識調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの意見を聴取するためにも市政意向調査の調査対象者数を市民意識調査と同数にするなど、工夫を凝らす必要がある。 ・市民意識調査は、入間市人口の約1.4%に対して行われる調査であり、多様化した市民ニーズを広く聴取するためにも、本調査における調査対象者数の見直しや回収率の向上策について引き続き検討していく必要がある。また、入間市公式LINEの登録者へのアンケート等、無作為抽出という点にこだわらない従来の手法とは異なる別媒体を用いた調査の実施について、市民意識調査とは別に検討していく必要がある。 						

事業シート

事業名	市民意識調査・市政意向調査	事業開始年度	1978年度
比較参考値 (他自治体での類似 事業の例など)	他市も市民意識調査と同内容の調査を行っている。 【参考】 ・所沢市（2023（R5）年度実施） 【調査期間】 令和5年7月26日（水）から8月18日（金） 【調査対象】 満18歳以上の男女5,000人（所沢市住民基本台帳からの無作為抽出） 【調査方法】 郵送配布/郵送回収・インターネット回答 【回収状況】 2,282人（回収率45.6パーセント） ・狭山市（2019（R元）年度実施） 【調査期間】 令和元年9月24日（火）から10月8日（火） 【調査対象】 2019（令和元）年9月1日現在、18歳以上の男女3,000人（住民基本台帳より無作為抽出） 【調査方法】 郵送配布/郵送回収・インターネット回答 【回収状況】 1,360件（回収率45.3パーセント）		
特記事項	なし		